

自動薬液噴霧供給器

ピュアハイジーン[®]

PH-01 / PH-02A

(自動ドア・エアータオル連動タイプ)

保証書付

取扱説明書

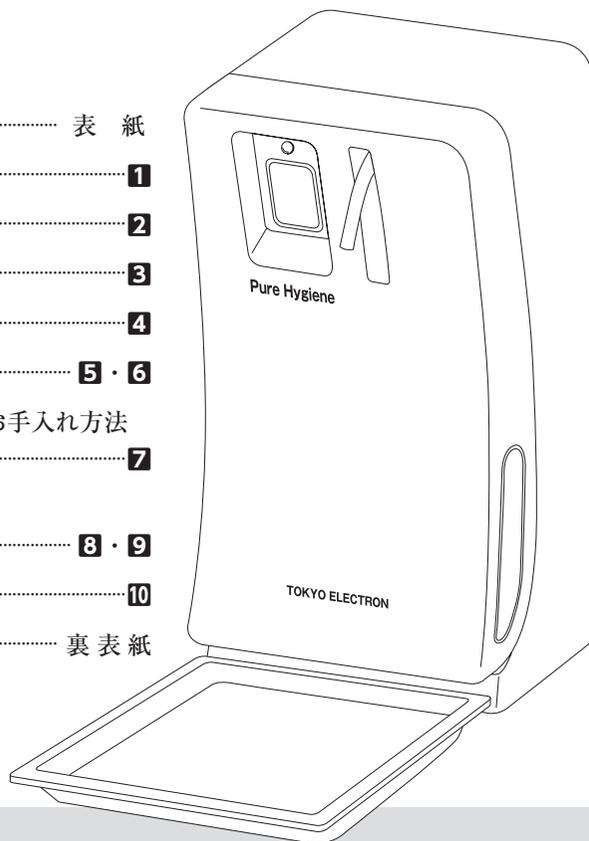
「ピュアハイジーン」をお買い上げいただきありがとうございます。

正しくお使いいただくために、本書を十分にお読みいただき大切に保管

くださいますようお願い申し上げます。

目次

目次	表紙
安全上のご注意	1
各部の名称・寸法	2
本体取付方法	3
製品概要	4
各部の特長	5・6
付属品について／別売品について／お手入れ方法	7
自動ドア連動機能付PH-02Aについて	8・9
故障かな？と思ったら／仕様	10
保証書	裏表紙



東京エレクトロン株式会社
 東京都多摩市唐木田1-1-21
 TEL.042-339-8787 FAX.042-339-8820
 URL <http://www.electron.co.jp/>

保証書

No. _____

購入日	ピュアハイジーン [®] PH-01 / PH-02A
	年 月 日

保証期間 お買い上げ日より 1 年間
取扱店 / 店名・住所・電話
印

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経て出荷されております。
 お客様の正常なご使用状態で、万一故障が生じた場合には保証書記載内容により無料修理いたします。

お客様	ご住所	〒
	TEL	()
お名前	ふりがな	

製造元
東京エレクトロン株式会社
 東京都多摩市唐木田1-1-21
 TEL.042-339-8787 FAX.042-339-8820
 E-Mail:tokyo@electron.co.jp

2015. 5

保証規定

- 「正常なご使用状態」において発生した故障についてはお買い上げの日より1年間無料保証いたします。
- 次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。
 1. お取り扱いが不適当なため、あるいは不当な修理や改造による故障および損傷の場合
 2. 火災、地震、水害、異常気圧、指定外の使用電源、およびその他の天災地変による故障および損傷の場合
 3. お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷の場合
 4. 保証書のご提示がない場合
 5. 保証書の所定事項の未記入、あるいは記載事項を訂正された場合
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。

【お客様へお願い】

1. この保証書にお買い上げ店名及びお買い上げ月日が記入されているかお確かめ下さい。
2. 修理は、お買い上げの販売店名に必ず保証書を提示の上ご依頼下さい。
3. この保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

◆ 安全上のご注意

※ 使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、ご自身や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると危害や損害を生じることが想定される内容ですので、必ず守ってください。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区別し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です)

警告 この表示の宛は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の宛は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

⊘ 「禁止」

❗ 「指示に従い必ず実行する」

警告

- ⊘ 可燃性溶剤を使用の時は、火気のそばに置かないでください。
- ⊘ 感知部には手以外を差し出さないでください。
- ⊘ 本体に直接水等をかけたりしないでください。
- ⊘ 専用ボトルに粘性の液剤、石けん液等を入れて使用しないでください。
- ⊘ 使用する薬液は絶対に飲まないでください。

注意

- ❗ 本製品を落下させると破損の恐れがあります。
- ⊘ 本製品を分解しないでください。
- ⊘ 薬液で濡れた手を火気に近づけないでください。
- ❗ 乾電池を使用する場合は正しくセットしてください。
- ❗ 本製品を持ち運びするときは、薬液の入ったボトルを取り外してから運んでください。
- ⊘ 本製品を持ち運びするときは、電源プラグを抜いてから運んでください。

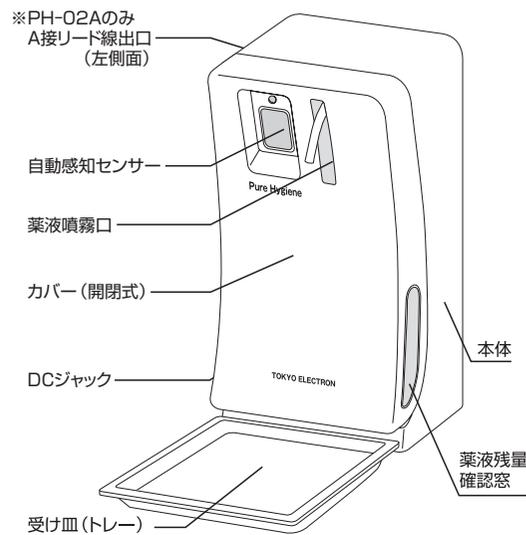
お願い

高温(40℃以上)、多湿(スチームが発生する場所)になるところでは使わないでください。

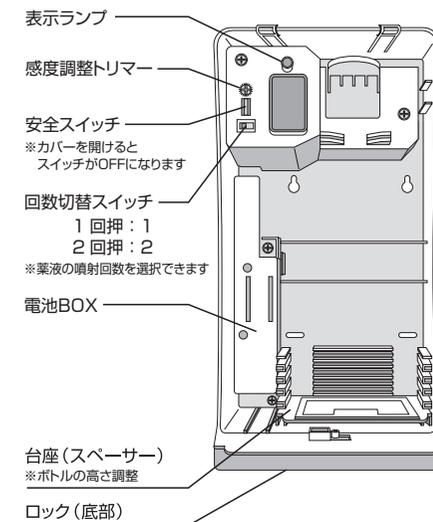
1

◆ 各部の名称・寸法

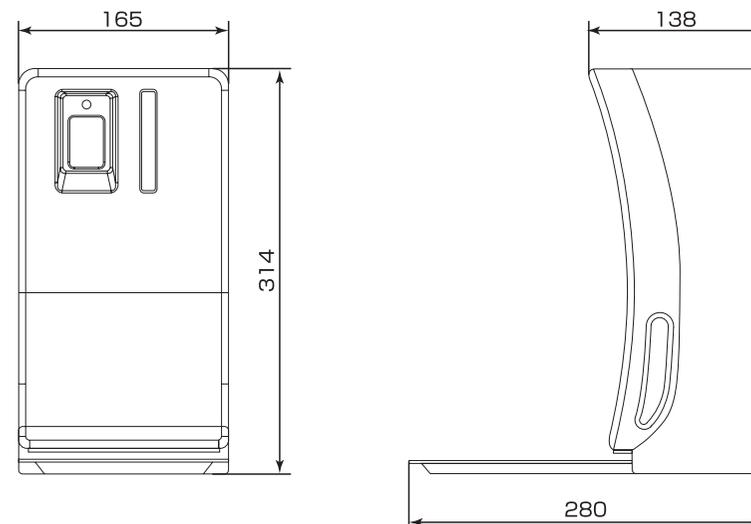
● 外観



● 内部



● 寸法 (単位=mm)



2

◆ 本体取付方法

● 据え置きの場合

水平な面に据え置きしてください。また本製品の付近の障害物がセンサーを感知しないことを十分に確認してください。

[注意]

※約30センチ以内のエリアに障害物がないことを推奨します。

※盗難防止には図2の下部取付け穴にセキュリティワイヤーを通すなどしてご使用ください。

● 壁面取付けの場合

壁に取付けるために必要な工具をご用意ください。

①据え置きと同じ条件の場所をお決めいただき、取付け高さを決めます。

(図1)

②カバーをはずします。(4ページ 開け方参照)

③上部取付け穴2ヶ所を付属のネジで固定します。

④下部2ヶ所、ネジで固定します。(図2)

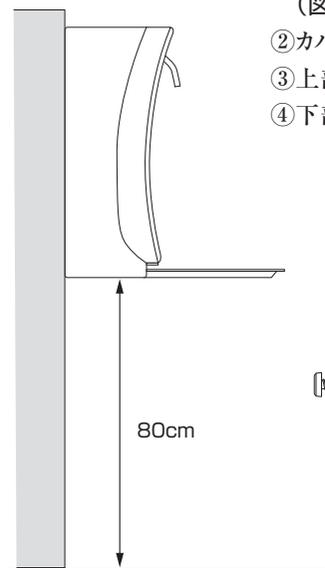


図1

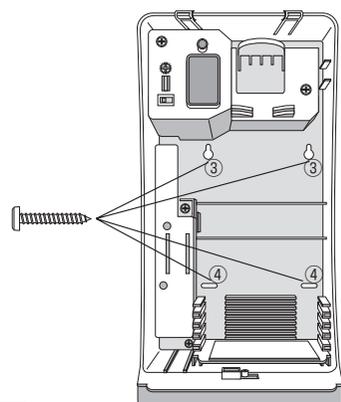


図2(表面)

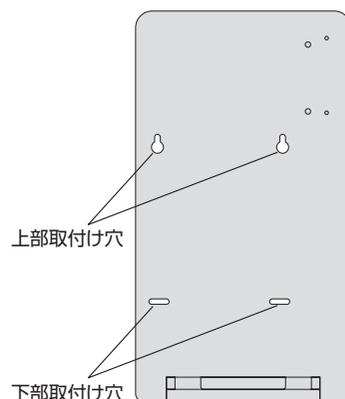


図2(裏面)

[注意]

※床との水平を保つ。

※壁がタイル、コンクリート等の固い場合は付属のアンカープラグを使用します。

※壁が上記以外の場合は、別途材質に合ったアンカープラグをご用意ください。

3

◆ 製品概要

● ご使用方法

アルカリ乾電池(単1×4本)、または専用ACアダプター(DC6V 1A 50/60Hz)を電源として、非接触で薬液等の液体を噴霧させる装置です。センサー前部に手を差し出すとセンサーが感知して、ノズルから薬液が噴射します。

[注意]

※薬液をセットしてカバーを閉めた後、約3秒間は安全のため作動しないよう設定されています。

※薬液については、薬液に明記されている「使用上の注意」をよく読んでご使用ください。

※表示ランプが点灯中は手を差し出しても噴射しません。

必ず表示ランプが消えていることを確認してからご使用ください。

※PH-02AはACアダプターでご使用ください。(作動確認用電池は付属しておりません。)



● カバー開け方/閉め方

開け方：底部のロックを解除し、上に持ち上げカバーを外します。(図1)

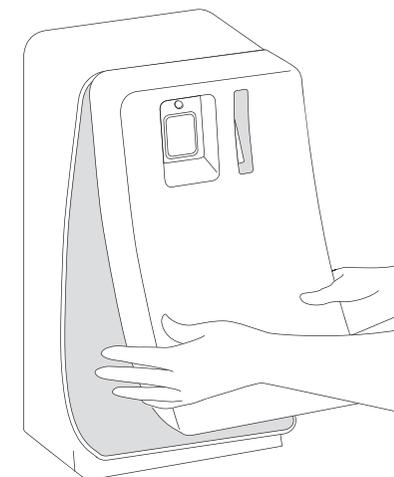
閉め方：本体にカバーのツメをひっかけて閉め、ロックをかけます。(図2)

[注意]

※薬液ボトルが入っている場合は、液がこぼれないように注意してください。

※カバーを閉じた時は、必ずロックをしてください。

※正しくカバーがかかっていない状態で無理に閉めると破損の原因になります。



ロック解除 : OFF ←→ ON : ロック

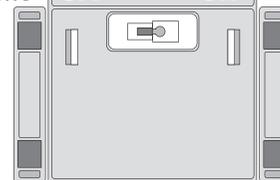


図1 (底面)

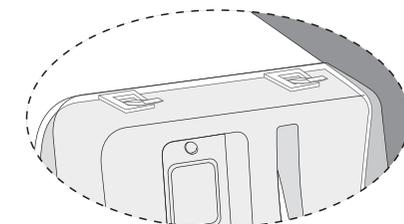


図2

※カバー上部内側のツメ折れにご注意ください。

4

●各部の特長

①センサー

センサーが手を感知して、薬液を噴射するため、ポンプ等に触れる必要がありません。

②表示ランプ

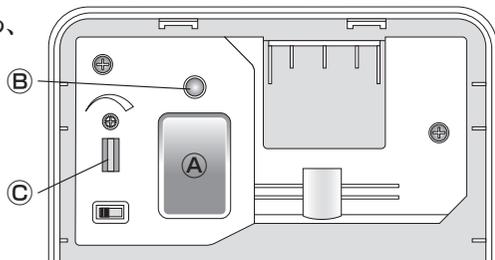
緑色：センサーが感知すると点灯します。

青色：噴霧後に1度点滅します。

赤色：乾電池の消耗をお知らせしています。

③安全スイッチ

カバーを開けるとスイッチが切れます。

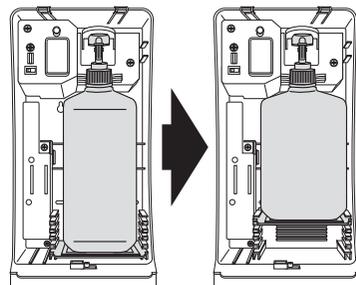


●多種類のボトルに対応

スパーサーの差込み位置や、スパーサーの両面を使い分けてボトルの高さ調整ができます。

※対応可能サイズ：

最大約D85×W95×H215～255(mm)



●台座(スパーサー)の装着

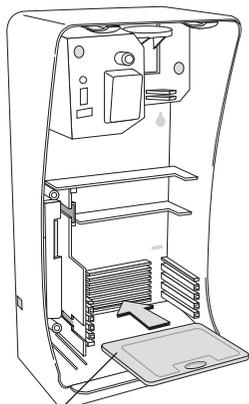
薬液ボトルの高さに合わせて、台座(スパーサー)の位置を差し換えて使用してください。

スパーサーの両面を使い分けることにより、高さの微調整ができます。

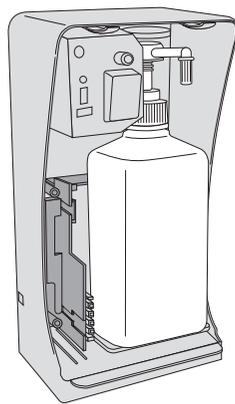
[注意]

※ノズルがカバーのスリットに通るように正しく置いてください。

※ボトルを押し上げてのご使用は故障の原因になります。



台座(スパーサー)



●薬液ボトルを置いた状態

5

●センサー感知の調整方法

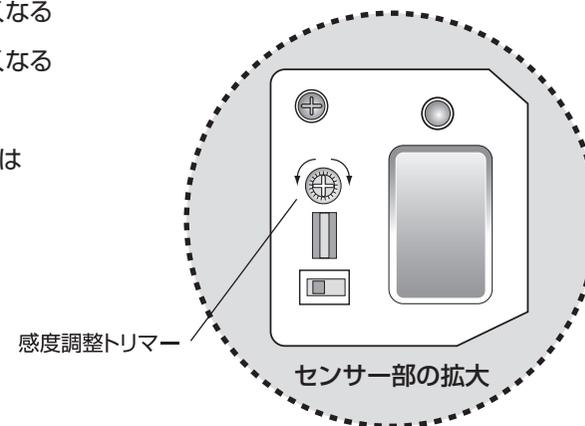
感度調整トリマーをドライバーで廻すと感知距離が調整できます。

時計廻り → 感知距離が長くなる

反時計廻り → 感知距離が短くなる

[注意]

※感度調整トリマーの廻しすぎは故障の原因となります。



●乾電池の装着及び交換

最良の状態でご使用頂くために、新しいアルカリ乾電池(単1×4本)をご使用ください。

①電池BOXを取り外します。

②+-の向きを表示に合わせて乾電池を装着します。

③電池BOXを取付け部にしっかりとセットします。

[注意]

※赤ランプが点滅したら、電池交換のサインです。

新しい乾電池と交換してください。

※付属の乾電池は、作動確認をしていただくものであり、保証対象外とさせていただきます。本製品をご使用になる際は新しいものと交換してください。

※乾電池は+-の向きを正しく入れてください。

※乾電池は充電できません。

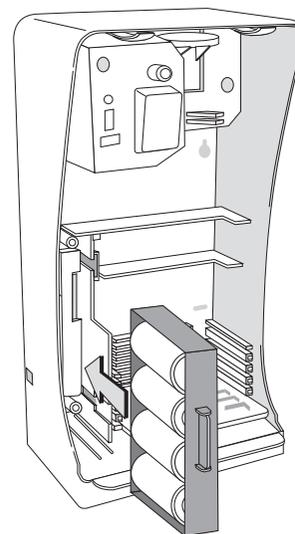
※長期ご使用にならない場合は、乾電池を取り外してください。

乾電池を入れた状態でもACアダプターをご使用になれますが、液漏れをおこすことも考えられますので、ACアダプターをご使用の際は、乾電池を取り外してお使いください。

他のアダプターをご使用になりますと故障の原因となるため、必ず専用のACアダプターをご使用ください。

※専用ACアダプター DC6V 1A 50/60Hz

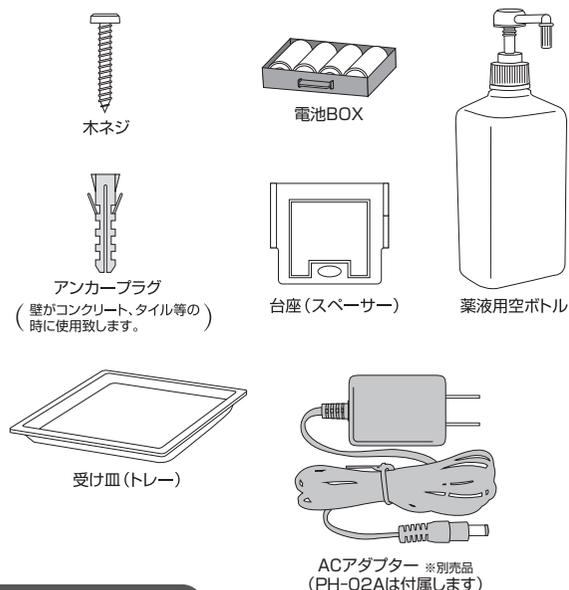
PH-02Aは必ず付属のACアダプターをご使用ください。



6

● 付属品について

品名	個数
木ネジ	φ3.8×25mm 4本
アンカープラグ	4本
電池BOX	1ヶ
台座 (スパーサー)	1ヶ
受け皿 (トレイ)	1ヶ
薬液用空ボトル	1000cc用 1本
乾電池 (PH-01)	単1マンガン×4本 (作動確認用)
ACアダプター (PH-02A)	1ヶ



● 別売品とオプションについて

	PH-01	PH-02A	仕様	用途
ACアダプター	○	標準	DC 6V 1A 50/60Hz, 1.8m	乾電池交換が不要になるだけで なく、安定した電源を供給します。
専用スタンド PH-STD	○	○	W450×D356 ×H1185(mm)	置台がない場所でも壁面を傷つ けず設置できます。
緊急用押しボタンスイッチ (オプション)	-	○	-	トラブルでPH-02Aから信号が でなくなった場合、自動ドアを開 閉できます。(閉じ込め防止機能)
エアータオルとの連動用 リレー配線(無償)	-	○	無電圧A接点 1.8m	エアータオルKTMシリーズをご 使用後PH-02Aを使用し、自動ドア と連動させるシステムに必要です。

● お手入れ方法

カバーやトレイが汚れた場合は、水洗いなどして綺麗にしてください。それでも落ちない汚れ等は、柔らかい布等に薄めた中性洗剤等を含ませ拭き取り、再度乾いた柔らかい布等で拭き取ってください。

[注意]

※以下のものはご使用にならないでください。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石鹼、みがき粉、中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど。

また、化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに準じてください。

● 故障かな?と思ったら

症状	点検するところ	処置	ページ
カバーが開かない	ロック(底部)	レバーを引きロックを解除する。	4ページ
作動しない	カバー	カバーが開いていると、電源がOFFになります。しっかりとカバーを閉めてください。	4ページ
表示ランプが赤色に点滅する	乾電池(消耗)	新しいアルカリ乾電池(単1×4本)に交換してください。	6ページ
作動はするが 薬液が噴射されない	ボトル/スパーサー	ボトルが空になっていないか、スパーサーの高さが合っているか確認してください。	5ページ
新しい乾電池に交換しても 作動しない	乾電池	乾電池が正しく(+,-の向き)装着されているか確認してください。	6ページ
一度作動したあと作動しなくなる	感度トリマー	トリマーを左右に回し調整してください。	6ページ
ACアダプターで作動しない	コンセント	コンセントにプラグが差込まれているか確認してください。	-
自動ドアが開まらない (PH-02A)	カバー	カバーが破損している可能性があります。4ページを確認してください。	4ページ

上記点検・処置をご確認の上でも異常が認められました場合は、お買い求めの販売店または弊社までお問い合わせください。

● 仕様

項目	内容
品名	自動薬液供給器ピュアハイジーン
形式	PH-01 / PH-02A(自動ドア連動無電圧A接点仕様)
外形寸法	W165mm×D138mm(トレイ設置時 280mm)×H314mm
製品重量	PH-01 : 1.4kg(梱包、電池、ボトルを除く) PH-02A: 1.4kg(梱包、アダプター、ボトルを除く)
材質	ABS樹脂
電源	PH-01 : 単1アルカリ乾電池×4本 / AC電源アダプターDC6V(別売品) PH-02A: AC電源アダプターDC6V 1.8m
使用環境	温度 5 ~ 40℃ / 湿度 20 ~ 80%

◆自動ドア連動機能付 PH-02Aについて



PH-02Aをご使用後に自動ドアが開閉する自動ドア連動システム
 に関してのご説明です。

噴霧後に信号を出力し、自動ドアやエアータオルが開閉します。
 無電圧のため、連動する設備につなぐだけで使用可能です。

●仕様

出力：無電圧A接点

接点容量（定格負荷）：AC250V 5A / DC30V 5A

[注意]

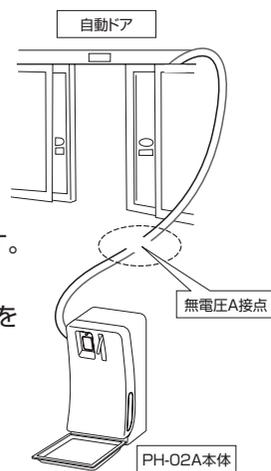
※必ず付属のACアダプターをご使用ください。

●自動ドア連動方法

- ①本体の左上部から出ているリード線を、自動ドアのリード線と接続します。
- ②付属のACアダプターより電源の供給をおこないます。

[注意]

- ※自動ドアの接続位置は、自動ドアメーカーによって異なります。詳細は各メーカーにお問い合わせください。
- ※乾電池には対応しておりません。必ず付属のACアダプターをご使用ください。



●エアータオル連動方法

- ①フロントカバーを開き、ビス②、基板カバーを外します。（9ページ 図1）
- ②端子キャップ⑥を外し、③にエアータオル配線を接続します。（9ページ 図2）
- ③LEDの位置を確認しながら、基板カバーを戻します。
- ④エアータオルKTMシリーズとPH-02Aのリード線を接続します。（9ページ 図3）

[注意]

- ※エアータオルKTMシリーズ（別売製品）を別途お買い求めください。
- ※エアータオル側の配線は、KTMシリーズ取扱説明書7ページをご参照ください。
- ※配線は、エアータオル連動をご希望のお客様に同梱しております。ご依頼は、弊社もしくは販売店までご連絡ください。

図1

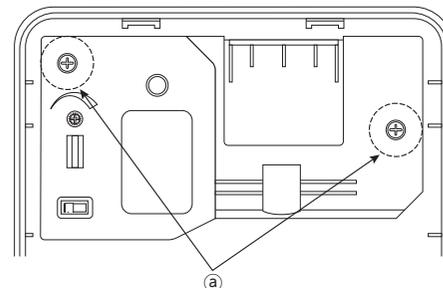


図2

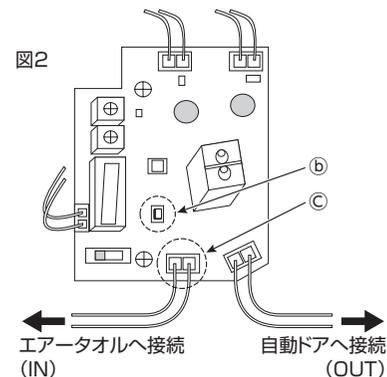
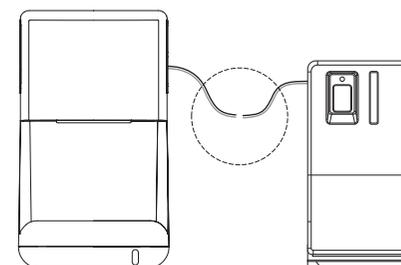


図3

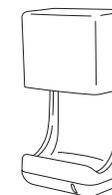


●エアータオル連動使用方法

①エアータオルKTMシリーズ

自動ドア連動タイプに手を差し込んで10秒以上使用します。

※強制使用ですので、10秒使用しないと信号は出力されません。



10秒後に信号ON (3秒間)

②PH-02Aを使用します。

（センサーが感知して自動で噴霧されます。）

※エアータオルから信号を受け取ると表示ランプが青色に点灯します。



薬液噴霧後に信号ON (1.5秒間)

③自動ドアが開きます。

※エアータオルKTMシリーズ側出力信号は無電圧A接点です。

